※令和４年度以降入学生用

学校番号	219

令和８年度　体育科

教科	体育	科目	スポーツ概論	単位数	１単位	年次	１年次
使用教科書	なし						
副教材等	最新スポーツビジネスの基礎第２版						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・スポーツとお金の関わりについて興味・関心を持ち将来に繋げられるようにする。
・生涯を通してスポーツの振興、発展に寄与することができる資質や能力の育成。
・ライフステージや個人のライフスタイルに応じたスポーツライフの計画や実践の仕方。

2　学習の到達目標

・スポーツの多様な意義やスポーツの推進及び発展の仕方について理解するとともに、スポーツの推進及び発展に必要な技能を身に付ける。
・スポーツの推進及び発展に必要な自他や社会の課題を発見し、思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。
・生涯を通してスポーツの推進及び発展に寄与するための学習に主体的に取り組む態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・スポーツは、人類の歴史とともに始まり、その理念が時代に応じて多様にへんようしてきていること。また、我が国から世界に普及し、発展しているスポーツがあることを理解する。 ・現代のスポーツは、経済的な波及効果があり、スポーツ産業が経済の中で大きな影響を及ぼしていること。スポーツの経済的な波及効果が高まるにつれて、スポーツの高潔さなどが求められることなどを知識として理解する。	・スポーツの文化的特性や現代スポーツの発展について、「する、みる、支える、知る」などのスポーツの多様な関わり方において、スポーツを推進及び発展させる視点から課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、理由を添えて他者に伝えること。 ・ＩＣＴ等を活用し、整理した情報を発表することができる。	・スポーツとビジネスとのかかわりについての情報や知識を積極的に理解しようとしている。 ・スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展についての学習に主体的に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
１学期	スポーツ産業	・スポーツ産業とは ・わが国のスポーツビジネスについて ・企業とスポーツとの関わり ・外部講師出張講座	a: スポーツ産業やスポーツビジネスについての用語・内容について理解している。 b: 必要な情報を比較・分析し、安全に配慮し発表・表現することができる。 c: スポーツと産業について、自分自身の将来を見据え、積極的に学習活動に取り組もうとしている。	筆記テスト	レポート・ノートの作成	受講態度の観察
２学期	企業スポーツ	・企業とスポーツとの関わり ・外部講師出張講座	a: 企業とスポーツとの関わりについての理解やビジネスによっての内容、違いについて理解している。 b: 必要な情報を比較・分析し、安全に配慮し発表・表現することができる。 c: 企業とスポーツの関わりについて、自分自身の将来を見据え、積極的に学習活動に取り組もうとしている。	筆記テスト	レポート・ノートの作成	受講態度の観察
３学期	ビジネス別の論点	・スポーツビジネスでのリスク ・ビジネス別の特徴 ・スポーツ用品 ・外部講師出張講座	a:スポーツビジネスでのリスクについての知識を身に付けている。 b: 必要な情報を比較・分析し、安全に配慮し発表・表現している。 c: スポーツビジネスでのリスクについて興味を持ち、マネジメントについて理解し学習活動に取り組もうとしている。	筆記テスト	レポート・ノートの作成	受講態度の観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度